政策名「共生社会政策」
施策名「交通安全基本計画の作成・推進」

評価期間：令和３年度～令和７年度

解決すべき問題・課題	令和２年中の交通事故死者数（24時間死者数）は過去最少（2,839人）となったが、依然として道路交通事故によって、未就学児を始めとする子供が犠牲となる交通事故や高齢運転者による交通事故が後を絶たない。

事業の概要（アクティビティ）	活動実績（アウトプット）	中目標（アウトカム）	施策目標（インパクト）
春・秋の全国交通安全運動推進事業 【インプット】予算：8.9百万円	運動の推進要綱を作成するとともにポスター・チラシを作成 【参考指標】・協賛団体数	道路交通事故の発生を抑止 【参考指標】・春・秋の全国交通安全運動期間中における24時間死者数・重傷者数	
交通安全フォーラムの開催 【インプット】予算：3.1百万円	学識経験者等の専門家による基調講演、パネルディスカッションを実施 【参考指標】・実施回数・参加者数		
地域提案型交通安全支援事業 【インプット】予算：5.1百万円	地方公共団体の提案を受け、当該地域において必要な交通安全に資する事業を実施 【参考指標】・地方からの提案件数・実施回数	交通安全に対する国民意識が向上し、交通事故を起こさない、交通事故に遭わない行動への変容が起こる 【測定指標】・春・秋の全国交通安全運動を始めとした施策が、交通安全に対する国民への意識向上に役立っていると思う人の割合 ・自動車の運転、自転車の運転や歩行の際に、交通事故を起こさない、交通事故に遭わない行動をとる人の割合	交通事故のない社会を目指す 【測定指標】第11次交通安全基本計画の道路交通の安全についての目標 ・24時間死者数 ・重傷者数
交通指導員等交通ボランティア支援事業 【インプット】予算：23百万円	交通安全指導員を始めとした交通ボランティア等の活動・取組を支援するための講習会を実施 【参考指標】・実施回数・参加者数・交通安全指導者養成講座の受講者に占める30代以下の割合		
高齢運転者交通安全推進事業 【インプット】予算：6.3百万円	高齢運転者への指導力を向上させるため、高齢者交通安全指導員（シルバーリーダー）向けの講習会を開催 【参考指標】・実施回数・参加者数		

※インプットの内容は令和３年度のもの

※ 交通安全基本計画では道路交通・鉄道交通・海上交通・航空交通に関して講ずべき施策を定めているが、鉄道交通・海上交通・航空交通に関する各種施策の大部分を国土交通省が所管していることから、本ロジックモデルについては道路交通のみの目標としている。